

| 重点取組名 | 農業に関する技術課題の調整、連携の推進（農業に関する普及・研究・行政連絡会議） | | | | | | | | |
|--|---|-----|-----|-------------------------------|---|-----|-----|--|---|
| 普及活動担当 | 農業経営課 専門普及指導グループ | | | | | | | | |
| 主要な活動地域・対象農業者 | <p>主要な活動地域：県内全域 対象農業者：生産現場において課題を抱えている農業者</p> | | | | | | | | |
| 取組結果・成果 〈取組みのねらい〉 | <p>本県における農業に係る普及組織、試験研究機関及び行政部局の総合調整と連携強化を図るため、「農業に関する普及・研究・行政連絡会議」（以下「連絡会議」という。）を通じて</p> <p>①農業に係る試験研究の成果の普及や行政施策への反映 ②農業に係る現場課題の収集と試験研究課題の設定等を推進。</p> <p>①、②の具体的な検討は、連絡会議の中の専門部会で実施し、次年度から調査研究に取り組む新規課題や調査研究の終了した成果の取り扱い、調査研究継続中の課題の自己評価などを協議</p> <p>その結果、連絡会議では、現場に普及する主要な成果として5の成果を、また次年度から普及組織が、試験研究機関、行政と連携して取り組む新規の課題として6の課題をそれぞれ決定した。</p> <p>・普及に移す主要な成果（成果数：5）</p> <table border="1" data-bbox="411 969 1422 1211"> <thead> <tr> <th>部会名</th> <th>成果名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作物 野菜 果樹・特作 花き 経営</td> <td>センチピードグラスによる水田畦畔管理の省力化 金時ニンジンにおける海砂客土にかわる代替技術・代替資材の確立及び検討 キウイフルーツ新品種「さめきゴールド」の特性 ラナンキュラス高品質多収栽培技術の確立 普及活動におけるQC手法の活用について イチゴ生産部会を事例として</td> </tr> </tbody> </table> <p>（部会名は前年度までの名称）</p> <p>・新規の調査研究課題のうち緊急性・重要性の高い課題（課題数：6）</p> <table border="1" data-bbox="411 1335 1422 1626"> <thead> <tr> <th>部会名</th> <th>課題名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水田農業振興 野菜 果樹・特作 花き 農産物の安全・安心推進</td> <td>地域営農システムの構築による香川型水田農業の展開 トマト黄化葉巻病発生拡大防止対策 不知火及びはるみの養液土耕技術及び施設栽培技術の確立 台風被災地域における産地再生の取組支援及び生産者の経営再建 育種技術の開発と本県オリジナル品種の育成 ラナンキュラス新品種の育成 農産物の安全・安心、食育に関するホームページの作成</td> </tr> </tbody> </table> | 部会名 | 成果名 | 作物 野菜 果樹・特作 花き 経営 | センチピードグラスによる水田畦畔管理の省力化 金時ニンジンにおける海砂客土にかわる代替技術・代替資材の確立及び検討 キウイフルーツ新品種「さめきゴールド」の特性 ラナンキュラス高品質多収栽培技術の確立 普及活動におけるQC手法の活用について イチゴ生産部会を事例として | 部会名 | 課題名 | 水田農業振興 野菜 果樹・特作 花き 農産物の安全・安心推進 | 地域営農システムの構築による香川型水田農業の展開 トマト黄化葉巻病発生拡大防止対策 不知火及びはるみの養液土耕技術及び施設栽培技術の確立 台風被災地域における産地再生の取組支援及び生産者の経営再建 育種技術の開発と本県オリジナル品種の育成 ラナンキュラス新品種の育成 農産物の安全・安心、食育に関するホームページの作成 |
| 部会名 | 成果名 | | | | | | | | |
| 作物 野菜 果樹・特作 花き 経営 | センチピードグラスによる水田畦畔管理の省力化 金時ニンジンにおける海砂客土にかわる代替技術・代替資材の確立及び検討 キウイフルーツ新品種「さめきゴールド」の特性 ラナンキュラス高品質多収栽培技術の確立 普及活動におけるQC手法の活用について イチゴ生産部会を事例として | | | | | | | | |
| 部会名 | 課題名 | | | | | | | | |
| 水田農業振興 野菜 果樹・特作 花き 農産物の安全・安心推進 | 地域営農システムの構築による香川型水田農業の展開 トマト黄化葉巻病発生拡大防止対策 不知火及びはるみの養液土耕技術及び施設栽培技術の確立 台風被災地域における産地再生の取組支援及び生産者の経営再建 育種技術の開発と本県オリジナル品種の育成 ラナンキュラス新品種の育成 農産物の安全・安心、食育に関するホームページの作成 | | | | | | | | |
| 連携機関、協議会等 | | | | | | | | | |
| 取組の特徴や取組に際しての工夫 | 連絡会議で選出した成果・課題については、外部有識者、農業団体、農業者、民間の委員で構成する「香川県農業技術総合推進検討会」で説明し、意見を求めた。 | | | | | | | | |
| 【参考】 | | | | | | | | | |